

## 「今帰仁 石蔭」が「一休 Plus+」に加盟 森そのものが五感を満たす宿「今帰仁 石蔭」が、「一休 Plus+」に加わりました

株式会社一休(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:榊 淳、以下一休)は、「今帰仁 石蔭」(沖縄県/国頭郡)が2023年9月より「一休Plus+」に加盟したことをお知らせします。

※「一休Plus+」(いっきゅうぷらす)……「一休.com」の中でもさらに厳選されたお宿です。国内インターネット専門宿泊予約サイト(OTA)では、当サイトでのみご予約いただけます。クチコミでも高い支持を得ており、一休会員の中でも旅好き・宿好きの方が多い「ダイヤモンド会員」によるご利用が多いことも特徴です。

2023年9月末現在の加盟施設は、全国約125のホテル・旅館・バケーションレンタルです。日本最高位のお宿で“こころに贅沢”な時間をお楽しみいただけます。

「一休Plus+」の特設ページ: <https://www.ikyuu.com/plus/>



「今帰仁 石蔭」紹介ページ: <https://www.ikyuu.com/vacation/00051630/>

沖縄本島北部の今帰仁に位置する「今帰仁 石蔭(なきじん つわぶき)」は森そのものを1室と見立てた、1日1組限定の隠れ宿です。

およそ1,000坪の敷地に建てられた3つの小さな建物は、森の風景の中で最適な大きさとなるよう設計されています。それらの建物を行き来することで鳥の声、風の音、雨のしずくなど森そのものを五感で感じてもらう、それこそがここでの滞在の最大の「おもてなし」です。

里山エリアの中央に位置する寝室棟は、遠くに東シナ海や今帰仁の原風景を一望する見晴らしの良い場所にあります。海側の窓から朝日が差し込む時刻になると、心地よい風が森側の深山エリアへと流れてゆきます。三層構造からなる個性ある建築もこの棟の魅力です。

古宇利島を正面に臨む場所に設けられた開放的な食事棟には、ガス台と冷蔵庫、オープン、大皿等、料理に必要なものは一式備えてあり、深夜早朝を除いて自由に利用することができます。朝食は、竈で炊き上げたごはんとはんと地元で採れた旬の素材を楽しむ一汁三菜。シンプルながらも非日常を演出してくれます。

また、離れにはコの字型に囲われた半露天風呂が設けられ、旅の疲れを静かに清めることができます。

手の先の仕事を放し、大切な人と過ごす——。沖縄での新しい滞在を提案してくれるバケーションレンタルです。

〈本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先〉

株式会社一休 広報担当 大島 葉月(直通:080-3574-8320) Email:pr\_info@ikyuu.com